

ぶん でん ばん せつ び
分電盤設備

学校や家で電気を使うために必要! 日本でトップクラスの分電盤メーカー

にっ とう こん ぎやう かぶ しき がい しゃ
日東工業株式会社

所在地 / (菊川工場) 菊川市西方3 <https://www.nito.co.jp>
設立 / 1948(昭和23)年 従業員数 / 2,216名(2025年3月現在)



もっと、くわしく
みてみよう!

私たちの仕事

電気を安全に使えるようにするための製品を作っています。発電所で作られた電気は電圧が高いため、そのままでは使えません。電気を学校やおうちで使えるように、私たちの製品が、電圧を調整したり部屋に電気を分けたりしています。菊川工場は1974年にできた工場です、主に「金属製キャビネット」や「分電盤」を作っています。

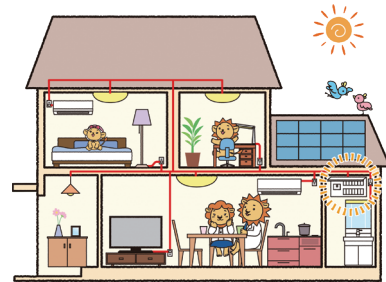


▲菊川工場(従業員数:478名)

? どんなものを作っているの?

電気のある暮らしを守るもの

生活になくてはならない電気を、安全・安心に使えるようにするために、さまざまな製品を作っています。



キャビネット



ブレーカーなどの機器を入れる箱です。中身を雨風やほこり、衝撃から守ります。

分電盤



おうちや学校に必ずあり、部屋の照明やコンセントに電気を分けて送ります。

ブレーカー



分電盤の中にあり、電気の漏れ・使いすぎが起こると自動的に電気を止め、火災を防ぎます。

電気自動車用充電器



お店やおうちで、電気自動車を早く安全に充電します。

? 分電盤はどうやって作るの?

ひとりひとりが責任を持って、いい製品を作ります。



1 鈹金

鉄板を曲げたり穴をあけたりして箱の部品を作ります。



2 塗装

さびに強く丈夫な表面になるように、塗料を塗ります。



3 組み立て

キャビネットの形になるように部品を組み立てます。



4

キャビネットの完成!!

これを使って分電盤を作っていきます。



5 組み立て

キャビネットの中に、ブレーカーなどの部品を取り付けます。



6 配線

部品と部品をコードでつないで、電気の通り道を作ります。



7 検査

電気を流して、正しく動くか確かめます。

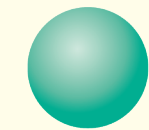


8

分電盤の完成!!

日本中のお客さまのもとへ運ばれ、みなさんの暮らしを守ります。

はたらくひとのこゑ 働く人の声 仕事のやりがいを聞いてみました。



部品課 鈹金係

Mさん

電気を安全に届けるキャビネットづくり

鈹金や溶接で分電盤の箱を作っています。金属の板を曲げたりつなげたりしながら、安全第一で作業しています。自分が作った製品がきれいに仕上がったときにやりがいを感じます。



生産課 組立係

Kさん

電気を正確に分ける分電盤づくり

ブレーカーと機器をつなぐ配線作業などを担当しています。細かな作業が多く、正確さや見た目の美しさを意識しています。実際に使われているのを見ると、役に立っていると感じてうれしくなります。